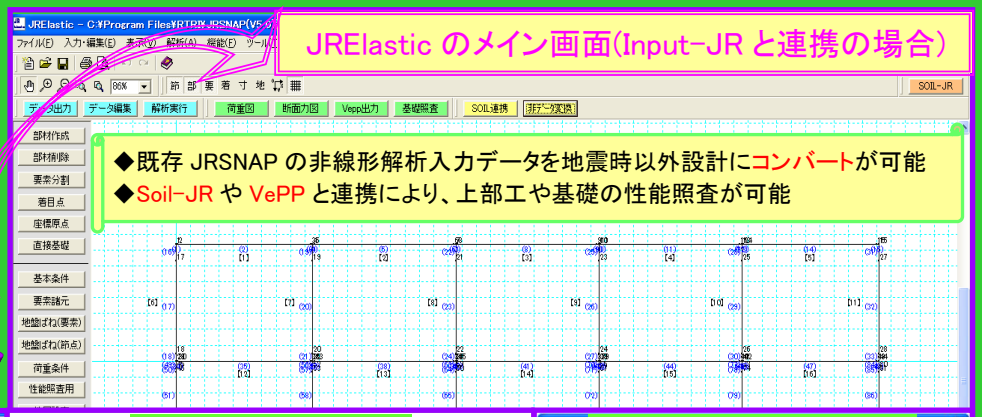
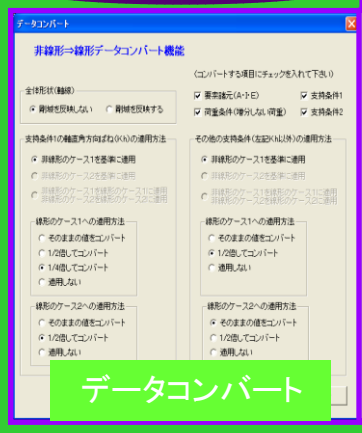
鉄道構造物等設計標準・同解説（コンクリート構造物）(R5 年 1 月)、(鋼・合成構造物）(H21 年 7 月)、(鋼とコンクリートの複合構造物）(H28 年 1 月)、(基礎構造物）(H24 年 1 月)、(土留め構造物）(H24 年 1 月)に準拠

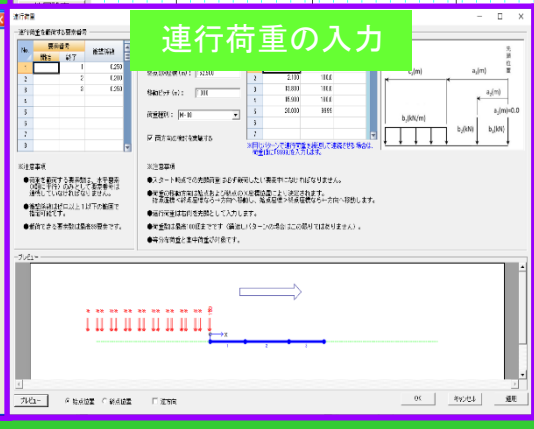
JRElastic
地震時以外設計プログラム(Ver.5.2)

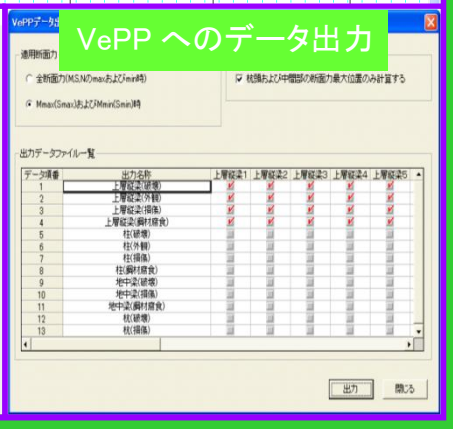
【特徴・用途】

本プログラムは JRSNAP のオプションツールとして、地震時以外における構造物の解析ができます。JRSNAP の地震時入力データを地震時以外のデータにコンバートすることができます。また、連行荷重の算定、Soil-JR および VePP との連携することによって、効率的に設計することができます。詳細は「JRSNAP とオプションの更新一覧」をご覧ください。









【動作環境】

①O　　S：Windows10®、Windows11®（タブレットモードを除く）
②C　P　U：2 ギガヘルツ（GHz）以上のプロセッサ
③メ モ リ ー：8 ギガバイト（GB）以上が望ましい
④プリンター：OS の動作環境に対応した機種
⑤そ　の　他：インターネットへ接続できる事(ライセンス認証用)

●開発：公益財団法人鉄道総合技術研究所

●発行：㈱ジェイアール総研エンジニアリング(ソフト販売窓口)
〒186-0002 東京都国立市東 1-4-13 COI 国立ビル
TEL 042-575-3821　E-mail support_sale@jrseg.co.jp　URL https://www.jrseg.co.jp/